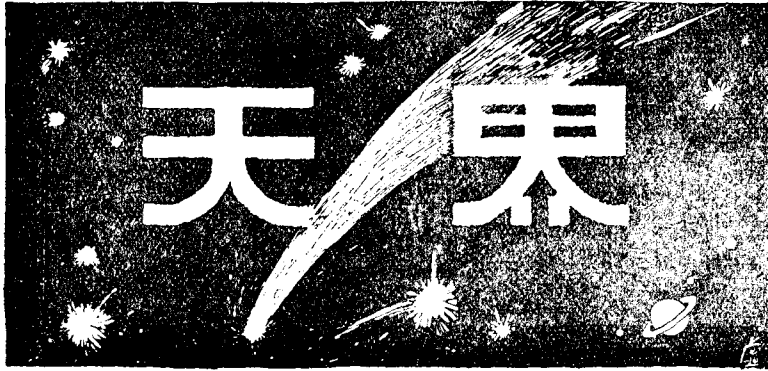


皇太子同妃兩殿下台覽の榮を賜ふ

Vol. VI, No. 69. THE HEAVENS November 1926.

第  
六  
卷



大  
正  
十  
五  
年  
十  
一  
月  
號

第 六 十 九 號

(口繪) ヨゼフ・フラウンホーアの像	
汎太平洋學術會議と天文學(卷頭言).....	509
天文學上のフラウンホフア	
京都帝國大學教授理學博士 山 本 一 清.....	510
恒星物理學の最近の研究(2)	
英國ケムブリッヂ大學教授 E・A・ミルン.....	513
日出及日沒(球面天文通俗講話 6)	
京都帝國大學助教授理學士 上 川 稔.....	525
火星面上にあらはれる奇體な幾何學圖形	
ジャマイカ天文臺 W・H・ビケリング.....	528
火星の觀測について.....	京都天文臺 中 村 要...531
第三回汎太平洋學術會議.....	533
スレード氏反射鏡.....	中 村 要...538
自作反射望遠鏡.....	中 村 要...540
雜 報.....	542
ヘリウムが固體にされた○愈々わが國產の反射鏡○ナルファ教授の定年辭職	
○スコフィールド氏の太陽紅焰觀測	
浦富キヤムプ.....	稻 葉 生...544
本年十一月の天文曆表(天文同好會觀測部豫報課).....	546
問 答 欄.....	543
同好會報其他.....	554

# 會 告

倉敷天文臺の創設記念會 來る十一月二十一日(日曜)岡山縣倉敷町農學研究所構内に於いて本會立の倉敷天文臺創立の諸會合を下記の如く開く。多數の會員の參列を望む。

1. 創立式 (當日午後三時より)  
 參列者は本會々員、特に招待せし人々。  
 若し空席あれば一般の人々。

## 式辭及び報告

記念講演「天體と望遠鏡」 山本理學博士

2. 天體觀望會 (當日午後七時より)  
 主として火星と木星を32センチ反射鏡で觀望。(一般に公開)

大正十五年十月十八日

天文同好會

天文同好會編

全然改造して了つた新型としての

第五版 簡易星圖

縦一尺六寸  
 横一尺二寸

教授用に最適

定價 一枚に付金拾錢  
 外に郵送無料

發行

京都大學天文臺

天文同好會

Contents of THE HEAVENS No. 69.....Edited by Toshima Araki

Joseph Fraunhofer .....	(Frontispieces)
The Pan-Pacific Science Congress and Astronomy .....	509
Issei Yamamoto, Fraunhofer in Astronomy .....	510
E. A. Milne, Recent workes in Stellar Physics (2) .....	513
Yutaka Ueta, Sun-rise and Sun-set (Popular lectures 6) .....	525
W. H. Pickering, Curious Geometrical Figures Appearing upon Mars .....	528
Kaname Nakamura, On Observation of Mars .....	531
The Third Pan-Pacific Science Congress (announcements).....	533
Slade's Reflector (538); Nakamura's Reflector (540); Uratomi Camp(544)	
Almanac and Ehpemeris for November, 1926 .....	546
Notes(524,530,539,541,542,545.) Queries and Answers(543) Reports (553)	

Published by The Society of Astronomical Friends,  
 Kyoto University Observatory, Japan.

ヨゼフ・フラウンホーファ



Joseph Fraunhofer  
(1787—1826)

# 編輯室より

十月に日本學術協會の第二回總會が京都に開催せられて、日本の自然科学界の中心が京都に移つたかの觀を呈したが、今日は第三回汎太平洋學術會議が東京に開かれる事になつて世界の學界の中心が日本に置かれた事になる。秋は理智の時季である。どこか天上界でミネルグの女神が微笑して居る事であらう。本號の天界を同好諸君が『燈火可親』の秋の夜の机上にひもごかれる時、洋の東西から集つた、世界學界のお客様達は、紅葉深い日本の天地にその美しい自然を恍惚と楽しんで居るであらう。

本年はスウェーデン界の開拓者、ヨセフ・ブラウン・ホーフエルの死後百年祭にあたる。山本教授のブラウン・ホーフエルに關する論文は特に彼の名譽を紀念する爲に載せたものである。ミルン教授の長論文は竹田理學士の骨折によつて本號に於て完譯する事になつた。此の論文は非常に有名なもので、近頃到着した獨逸の自然科学雜誌『ナツールワイツセンシヤフテン』にも二回に渡つて獨逸譯が掲載せられて居る位である。切角よく味つて讀んで戴きたい。又丁度火星の觀測の時機に際して北海道の米田勝彦氏から、火星觀測の大家ヒケリング氏の論文の譯を送つてもらふ事が出来たのは編輯者の悦び大なるものである。

## 天文同好會

本部	京都帝國大學理學部	天文臺	名古屋支部	東區千種町高見37	濱野 眞
事務所	京都市三條青年會館内	竹内 忠治	横濱支部	横濱基督教青年會内	海老澤 廉
同志社支部	京都市同志社大學内	飯 義 壽	東京支部	府下駒澤町上馬引澤143	五藤 齊三
京都小學教員支部	府立師範附屬	垂井増太郎	上田支部	長野縣上田市木町	宮島善一郎
中京支部	京都市錦小路油小路東	青地喜代藏	長野支部	長野市長野小學校本部	黒岩魁一郎
三高支部	京都市第三高等學校	柴田 淑次	高水支部	長野縣上高井郡須坂小學校	宮川周治
大阪支部	西區安土町二丁目船場小學校	内海茂	松本支部	長野縣松本市筑摩部小學校	上條清人
甲南支部	兵庫縣尼崎小學校	村山 辨次	諏訪支部	長野縣諏訪中學校	三澤 勝衛
神戸支部	神戸市生田町四丁目	森 助次郎	仙臺支部	仙臺第二高等學校	吉井 正敏
岡山支部	岡山市門田二十一	水野 千里	札幌支部	札幌北六條西十一丁	米田 勝彦
美作支部	岡山縣津山町山下96	森本 慶三	小樽支部	小樽市北海商業學校	新谷 英一
高松支部	高松市宮脇町馬場通	田中 朝夫	滿洲支部	奉天青葉町5	西岡永太郎
廣島支部	廣島市研屋町51	熊野 徳一	大連支部	大連市大廣場小學校	石川 龜治
山口支部	吉敷郡吉敷小學校	惠藤 一 郎	朝鮮支部	京城芳山町4	大山 高正
下關支部	下關市丸山町梅光女學院	廣津 藤吉	臺灣支部	臺北商業學校	見 元 了
福岡支部	福岡市土手町19	棚橋 陽吉	上海支部	上海崑崙山路踐豐里211	森 義 清
熊本支部	縣立工業學校	山本 齊	北米支部	617 Maltman Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A.	高岡 今平
大牟田支部	福岡縣大牟田市龜甲町	古賀 和吉			

天 界 第六十九號 大正十五年十月二十四日印刷 定價金五拾錢郵稅金壹錢  
 大正十五年十月二十五日發行

編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺内(振替貯金口座大阪 56765)

天 文 同 好 會 (代表者 山本一清)

印 刷 所 京都市下京區西洞院通七條南入  
 印 刷 者 京都市下京區北小路通新町西入  
 賣 捌 所 東京市京橋區銀座屋張町二丁目

内 外 出 版 株 式 會 社  
 須 磨 勘 兵 衛  
 警 醒 社

# スタンダード三吋天體望遠鏡

## 太陽黒點の觀測に

太陽表面は近來著しく活動し驚くべき大黒點は續々出現して居ります。興味多き黒點觀測には三吋望遠鏡は理想的の器械で大黒點の微細なる構造白紋等は明瞭に觀測出來ます。

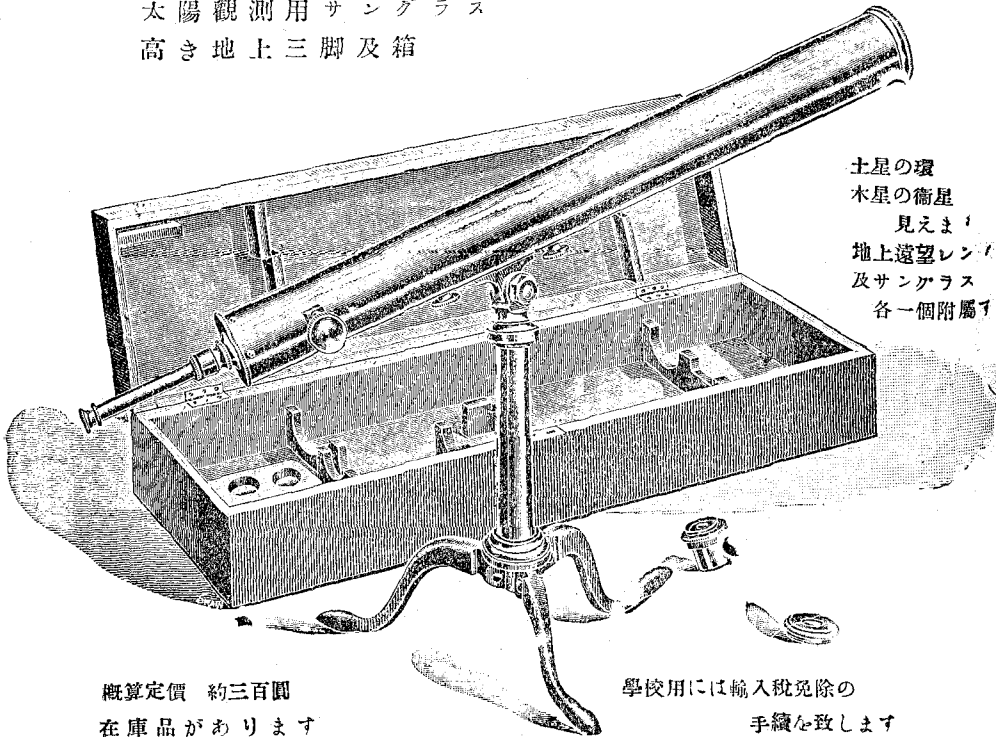
三吋良質對物レンズ焦點距離 30 吋

天體用接眼レンズ 70 倍

地上用接眼レンズ 40 倍

太陽觀測用サンダラス

高き地上三脚及箱



土星の環  
木星の衛星  
見えま  
地上遠望レン  
及サンダラス  
各一個附屬す

概算定價 約三百圓  
在庫品があります

學校用には輸入税免除の  
手續を致します

Ottway's  
3-inch Standard Astronomical Telescope

英國オットウェイ會社特製

日本代表

近江セールズ株式會社

近江八幡町